

五・七・五で紹介する

播磨町の文化財

町内の文化財をいくつか知っていますか？身近な場所にこんな歴史が隠れていることをご存じでしたか？いくつかの文化財を五・七・五の音とともに、分かりやすくご紹介します。

この山をつくった人は大変だ



⑨ 愛宕塚古墳 (県指定文化財)
古墳時代中期のもの。この地域を治めていた豪族の墓だと言われています。

昔から

おまいり続く大寺よ



⑧ 無量寿院 (本堂)
江戸時代初期の建物。地域の人がおまいりをするために建てられました。

左手にある壺の中

薬ある



⑫ 薬師如来坐像 (町指定文化財)
平安時代末期のもの。木造寄木造り、翻波式などその時代の特徴が見られます。

この下で

弥生の人が遊んでた



① 大中遺跡公園 (国指定史跡)
昭和37年、町内に住む中学生が発見。弥生時代を現代に伝える公園。

阿閉神社
四つのお社並んでる



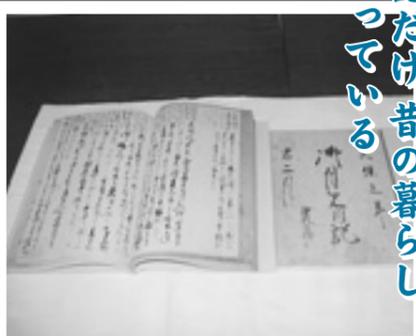
⑪ 阿閉神社 (県指定文化財)
江戸時代中期ごろの建物。四つの本殿が連なっています。

賽の神
村から災い守ってる



⑦ 大西の賽の神
室町時代より以前のもの。村の守り神。

日記だけ昔の暮らし
知っている



② 御月見日記 (町指定文化財)
江戸時代の約150年間毎日書いてあり、生活全般の事から社会的な出来事まで記録しています。

水ながれ
思いつたわる

新井よ



④ 新井の逆サイホン
江戸時代、干害を防ぐため今里傳兵衛が開削。ここから喜瀬川の下をくぐり、対岸で再び地上に出ます。

ジョセフ・ヒコ
流れた先はアメリカだ



⑤ 永力丸漂流150周年記念碑
平成12年に建立されました。ジョセフ・ヒコを始め、郷土の先覚者の姿も見られます。

室町の
様子がわかる
建て物だ



⑥ 宝篋印塔 (町指定文化財)
室町時代初期ごろのもの。大中の善福寺境内にあり、仏教の信仰を表すためのもの。

お坊さん
藩の贅沢
注意した



⑩ 礼盤 (町指定文化財)
江戸時代初期、宥恵というお坊さんが記したもの。北本荘の蓮花寺にて保存されています。

十六の
神様皆集まった



③ 釈迦十六善神像 (町指定文化財)
1395年ごろのもの。圓滿寺に現存しています。

この五・七・五は、トライやるウィークで郷土資料館に来ていた播磨中学校の生徒たちが文化財を訪ね考えたものです。池本君、小倉君、北村君、長井さん、5日間お疲れさまでした。また、資料館にて「五・七・五で紹介する播磨町の文化財」を詳しくご紹介したチラシを配布しています。お気軽にお立ち寄りください。

とっても不思議 ストロー笛

播磨南小学校

ストロー笛の不思議・魅力にとりつかれた子どもたちは、さっそく笛作りにチャレンジ！ この日は校舎のあちらこちらから、ピーピーかわいい音が聞こえていました。

最後の仕上げもいっばい。最後にはストロー笛に合わせての大合唱。ストローのさわやかな音色とともに、とても楽しい時を過ごしました。

5月30日(火)に、大阪音楽大学講師の神谷徹先生を招いて芸術鑑賞会が行われました。演奏していただいた楽器は、なんとストロー。長短や太い細いを組み合わせで作ったストロー笛から、童謡やアニメの主題歌など思わず歌い出しているような楽しい曲が次々と流れてきます。



涙 涙 涙。そして号泣した自然学校

播磨小学校



真っ暗闇の中で、ロウソクの淡い光が一本、また一本と広がっていきます。そのやわらかで幻想的な光に包まれた子どもたちに、リーダーたちのお別れの言葉が流れてくると、誰か泣き出す。涙が頬を伝う。涙が頬を伝う。涙が頬を伝う。

本校では、例年9月に行っていた自然学校を5月の末に変更しました。おかげで天候にも恵まれ、すべてのプログラムを予定通り行うことができました。そして、何よりもよかったです。



たことは、自然学校での多くの体験活動が、大切な宝物として子どもたちの心に刻まれたことでした。

協力し合うことを学んだ自然学校

蓮池小学校



「自然学校で成長したことは一人ですること。やしたこと」「こんなにいっぱい協力したのは自然学校でしかなかった」

5月29日(月)から6月3日(土)までの6日間、淡路島での自然学校に5年生101人が全員元気に参加しました。天候に恵まれ、耳を澄ませばウグイスの声や波の音、浜辺に出れば打ち寄せる波に、思いのほか澄んだ美しい海の色と自然を満喫した子どもたちでした。そして、何よりも子どもたちを育てたのは、親元から離れ一人で自分の身の周りのことをしなければならぬという自立を促す状況と、友達と協力し合わなければ成立しない集団生活でした。「自然学校で成長したことは一人ですること。やしたこと」「こんなにいっぱい協力したのは自然学校でしかなかった」

田植えをしたよ

播磨北小学校



▲これくらいの深さでいいの？

「グチューー」「あつ、足がぬげない」「わあ、気持ちいい」6月14日、4年生の子どもたちがキャーキャー言いながら学習園で田植えをしています。スコップでどろを平らにし、等間隔に苗を植えています。初めての田植えで、こわごわ植えるため、すぐに苗が浮いてきます。5年生が田に植えた後、4年生も苗をもらい学習園で体験しました。大事に育て、秋にはモチ米がたくさんとれるといいなあ。



TRY(精神で思い)遣るウィーク

播磨中学校



貴重な体験の中で社会生活でのルール、責任の重さを痛感するとともに、いろんな「自分」に出会い、これからの生活に生かされることを願っています。

6月5日から5日間、トライやる・ウィークが行われました。地域の方・事業所の方に色々とお世話になり、その中で子どもたちは心を育てる良い機会を頂きました。トライやるの日記より・今日は1日ハードな日でした。授業以外に掲示物をつくったりして、「小学校の先生たちは授業以外にもこんな作業もしているんだな」と思いました。・お客さんに料理を持って行ったときに「ありがと」と一言、言ってもらってうれしかった。



6月5日から5日間、トライやる・ウィークが行われました。地域の方・事業所の方に色々とお世話になり、その中で子どもたちは心を育てる良い機会を頂きました。トライやるの日記より・今日は1日ハードな日でした。授業以外に掲示物をつくったりして、「小学校の先生たちは授業以外にもこんな作業もしているんだな」と思いました。・お客さんに料理を持って行ったときに「ありがと」と一言、言ってもらってうれしかった。

HOW ARE YOU? ~英語に初挑戦!~

播磨西小学校



5月30日(火)に、播磨南中学校A1Tのペンジャミン先生をお迎えして、1年生の英語活動がスタート。青い目の先生に初めて出会う、最初は力チ力チになって、言われたことをそのままオウム返しする、どこかのCMのようでした。でも、慣れるに従って積極的に、先を争って先生との会話練習を楽しみ子どもたち。ゲームしながら、形や色の名前も習い、その後は給食も一緒に食べて、本物の英語に触れたひとときになりました。次回がとても待ち遠しいです。



波乱万丈・潮風祭

播磨南高校



6月16日(金)、17日(土)に、年間行事の中で一番大きい「潮風祭」が行われました。今年のテーマは「百花繚乱く美しきクラスの花を咲かせよう」。1・2年生は、展示・バザー・アトラクション・模擬店に取り組みました。各クラス、力を合わせオリジナリティーあふれる作品を作ることができました。そして3年生は、ステージ部門で熱いバトルを繰り広げ、各クラス、ダンスやミュージカルなどすばらしい花を咲かせてくれました。審査の結果、展示の部では、1年5組が、模擬店の部では1年2組が、ステージ部門では3年1組が優秀賞に選ばれました。生徒会として、初めての大会で大仕事で、たくさんの迷惑をかけてしまいましたが、たくさんのお話を学ぶことができました。本当にありがとございました。

いろんな仕事にトライ! やる!

播磨南中学校



▲園児の前でダンス。園児の前でダンスすることができました。お世話になった方々、本当にありがとうございました。

6月5日(月)から6月9日(金)まで播磨町内外の34の事業所において「トライやる・ウィーク」が行われました。生徒たちはこの5日間さまざまな職場体験や文化活動をしました。ここに一部紹介します。「品物の運搬や組み立て、整理などの仕事をした」「品物を仕入れに卸売市場へ入った」「車を洗った」「冷蔵庫に入って作業した」「ポスターを描いた」「着物の着付けをした」「園児たちと触れ合った」「ホールで接客をした」「サンドウィッチやパフェ、スバゲッティの作り方を教わった」「畳のサンプルを作った」など、生徒たちは、どの事業所においても頑張り、仕事について考えることができました。お世話になった方々、本当にありがとうございました。





▲こうやって植えるんだよ

いつも、畑のことを教えてくださる。畑のおじいちゃん“こと、藤川さんの紹介で貸していただく事になった畑へ、今日はサツマイモ苗を植えに行きました。年長児が年中児のことを気遣いながら20分の道のりを歩いて到着すると、藤川さんと近所のおじいちゃんたちが待っていてくれました。

“畑のおじいちゃん”たち、ありがとう!!

播磨西幼稚園

ここに優しい笑顔で植え方を教えていただき、無事完了!!」ここに畑“と命名し看板も立てました。数日後、3回目の水やりに行くとき畑の看板が立派に変身していました。近所のおじいちゃんが出てきてくださったこと、たくさんのおじいちゃん“畑のおじいちゃん”たちに見守られて、サツマイモも子どもたちもすくすくと育つことができましたー!



大きい組さんって やさしいね!

蓮池幼稚園

今日は年少組の身体測定。なかよし家族の年長児が「一緒に来よう」と保育室に誘いに来てくれました。「ボタンははずせるの」「こつやうって裏返すねんで」と年長児に優しく声をかけてもらって、なんとか服を脱ごうとしている年少児。身長を測っている年少児の傍で、「小さい組って、背が小さいなあ」と笑顔で見守ったり、服を着る時には、「顔出すところ違うよ」と言いながら手を貸したりしている微笑ましい姿も見られました。年長児の優しさを感じながら安心して身体測定を受けることができた年少児でした。



▲こっちが前だからね



♪大きな大きな輪だよ...

今日は、播磨南中学校のベンジャミン先生が、幼稚園に遊びに来てくれました。みんなで「グッドモーニング」と挨拶をすると先生から「ベリーグッド」と褒めてくれました。英語でABCの歌を教えてもらったり、虫の名前を覚えてもらったり、英語で楽しいなと思ったひとりで

Good morning! “たのしいつどい”のはじまりー!

播磨幼稚園

いろいろな教えてもらった後は、ベンジャミン先生と手をつないでダンスをしたり、かけっこをしたりして元気に遊びました。そして、みんなの大好きな、泥だんご“つくりも一緒に楽しんで過ごしました。最後は、ベンジャミン先生に「グッドバイ」「シーユー」とあいさつをして、次回を楽しみにする子どもたち、笑顔がいっぱいでした。



真っ赤ないちごみつけたよ!!

キューピット保育園

雨の心配をよそにさわやかな風がほほを優しくなでる五月晴れが美しい日、キューピット保育園の園児たちはバスにゆられて江井ヶ島までいちご狩りに出掛けました。畑一面に広がる青くキラキラと輝くいちご畑に感動した子どもたちは「うわあすこいきれい」「いちごに葉っぱってあるんやわ」と歓声の連発です。

「わたしはぶच्चちよのいちご探すねん」「僕は大きい真赤ないちご」「1つ2つ3つ…」数えてあつという間に大きなザルの中は満杯です。「バクリ、ウマウマー」食べる時間を待ちきれず「買ったいちごよりもおいしい」ペロペロと舌鼓をして、こぼれる笑顔で話す子どもたち、何とも言えない子どもたちのうれしい表情の瞬間です。

この度の園外保育はたくさん太陽を全身に浴びて、土のおいと温かさに触れ、生きた保育のページとなりました。

あなたに

パトック

リレーエッセー⑨



太田 友比さん (宮北)

自己紹介 第二次大戦戦跡約16,000軒(キロメートル)巡回慰霊、南・北半球世界一周各一回、北朝鮮、サハリン、クナシリ外各国歴訪

私は大ほら吹き

子どものころ、長い縄の輪を作って電車ごっこをしている風景はどこでも見られました。今ではすっかりすたれてしまいました。幼稚な遊びと思われるでしょうが、一本の縄を電車に見たてる想像力は、大人の思い及ばぬ世界なのです。

私は、子どものころから有名なせつかちで独りよがりの名人でしたから、乗り物も早いものが大好きで、ほんの少ししか走らない試運転のリニアモーターカーに乗るために、はるばる遠くへ出掛けて行きました。

だいたい前の話になりますが、「田舎へ」委員会で、播磨町に新幹線の歌を作る運動を始めようと提案し、「せつかち」播磨町

から但馬へリニアモーターカーを走らせて豊岡まで15分で、鳥取までなら30分で行けるようにしよう」と訴えました。さらにJR土山駅の橋上駅舎計画が出ていましたが、私は「30階建ての駅ビルを建て、保育園・進学塾・独身寮・3千人収容の大ホールも設置し、地下大商店街を建設するのに350億円の予算を計上しては」と訴えましたが、夢もこのくらいになると皆怒らずアハハと笑っていただけました。

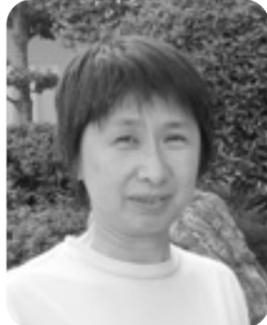
でも東・北播磨だけで人口100万人。大阪府美原町と合併して先般、政令指定都市として発足した堺市の人口83万人より多いのですが、総合大学もな

若い人は大都会の大学に進学し、優秀な人はそのまま帰ってこないのです。

町村合併も細かいことを言わず、東・北播磨全部を統合して、政令指定都市にして、もちろん中心は貿易港もあり人口密度も高い播磨町に決めて、鉄道も道路も此処を中心に計画、交通の発達で地域格差をなくし、既に大工場も人工島に集い、商業も周辺に巨大スーパーが軒を連ねている現在、あとは総合大学の誘致と水道の問題だけだと思います。

できあがれば臭い川の水を飲んでる地域の人たちがもぞって播磨町にやってくることを疑いなし。めでたし めでたし。

早おき、早ね、朝ごはん



蓮池小学校の栄養士、高見和子さんに教えていただきました。

Q 簡単にバランスのとれた朝ごはんのメニューを教えてください。

A 「朝ごはんをしっかりたべよう」「バランスのよい朝ごはん」こつこつ言葉は聞くたびに落ち込む方も多いのではないのでしょうか? 分かっているけど子どもが起きてくれない。作っても食べてくれない。仕事があるのにそんなにいっぱい作れない。お弁当を作るだけでも一杯なのに...

そこで子育て中のお父さん・お母さんにおすすめるのは「貝たぐみ汁」です。「貝たぐみ汁」は、旬の野菜を煮干しでタシをとり、旬の野菜や豆腐、油揚げの入ったみそ汁があれば、あとは納豆、海苔、ちりめんじゃこなどで十分です。みそ汁は煮干し以外に野菜からもおいしいタシが出ます。冬の大豆などは格別です。油揚げからもおいしい旨みが出ます。